

ノリ養殖環境速報 KH-04-05 (播磨灘)

令和4年12月8日 調査
 令和4年12月9日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域および沖合では概ね4~6 $\mu\text{mol/L}$ 前後、北西部の沿岸域では前回よりもやや低下し、概ね2~4 $\mu\text{mol/L}$ 前後の値となっています。大型珪藻のユーカンピアやコスキノディスクスワイレシーは一部の海域で確認されましたが、発生量は少ないです。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より少ない見込みとされており、今後のDIN濃度は現状維持か、もしくは徐々に低下していくと予想されます。

- 兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- 岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- 香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouchou.htm>

【次回】 令和4年12月22日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 14.6 ~ 16.0, 家島諸島周辺: 16.5 ~ 17.8, 江井ヶ島・高砂周辺: 16.0 ~ 17.1, 明石海峡付近・西浦: 17.1 ~ 18.1, 鹿ノ瀬周辺: 17.0 ~ 17.3



